



たけ親子 三輪さやか

市民活動ニュース

きらめき亀山21

回覧 第71号

2007年3月



5年後の亀山は・・・西小学校でおおいに語る

恒例の市民交流会が、2月25日（日）に亀山西小学校で開催されました。多くの参加者にとって新しく改築された西小校舎に入るのは初めてのことで、そのすばらしい建物にまず驚いていました。広々した廊下やランチルームが、展示ブースやメイン会場となっていました。

パネル展示に参加した市民活動団体は約30グループで、自分達の活動をパネルやビデオ放映で紹介しました。パネルの前には人の輪ができ、活動についての話に花が咲いていました。

メイン会場に参加者全員が集まり、開会したあと、4つの教室に別れて話し合いの時間となりました。今回のメインテーマは、「5年後の私と亀山～聞いてみよう、話してみよう、そして広げよう」で、切り口は環境や高齢者問題、景観の維持などたくさんあります。5年後という近未来は、ある程度予測ができ、自分達が動けばなんとか問題の解決ができるかもしれません。

途中、スタッフ手づくりの昼食が差し入れられました。分量もたっぷりの味ご飯を味わいながら話し合いは進みました。時間が足りないほどでしたが、メイン会場に移り、話しあった内容の報告を兼ね、パネルディスカッションとなりました。

今回のコーディネーターは服部亜樹氏で、巧みな話術と誘導でそれぞれの教室の様子がよくわかりました。その後再び展示会場で交流を深め、充実した一日を終えました。

さまざまな課題を今後どう解決していくか、不平不満を言うだけ、思っているだけ願っているだけでは進みません。これをきっかけとして仲間を集めて自分たちでできることは行動していきましょう。

これが今回の交流会の結論でした。（後日詳細報告書が出ます。）

5年後を考える上でのキーワード

願っているだけでは何もできない。思っているだけではあかん。
市民の皆さんの声を議会に、議会を変えて市民の貴重な意見を活かしていこう。
いかに亀山が素晴らしいところかを子ども達に体験させよう。
団塊の世代が地域に戻ってくる。そのノウハウをまちづくりに活かそう
エコの視点を持った生活を！これは5年後に形になってあらわれてくる
障害者の方にも明るく楽しいまちであって欲しい。それにはまず学ぶこと。
皆さん、毎月21日の「きらめき亀山21市民交流の日」に参加いただいて学びをしてください。



20人くらいに分かれての話し合い



パネルで自分たちの活動を紹介
今年はビデオの活用も目立ちました。

今回初めての試み、単なる報告でなくパネラーを中心にみんな集まり討議に参加。





定例市民交流の日

2007年2月21日(水)19:30~ 市役所3F 大会議室

私はこんなことができる、こんなことがしたい

退職後、何かをしたいなという気力が無くなりそうなので市民活動グループに入った。出会いから探っている。活動している皆さんは素晴らしいと思う。

チャレンジ講座に応募、三本松元気の会で昔、楽しかった地蔵祭りを始めている。

本町で250軒の軒先に時世に合ったつくりもの、伝説の童話物などを展示する活動。

男女共同参画推進講座企画会議いどばたクラブに参加、若い人にも参加してもらいたい。

女、男の本音の話し合いなど。評判も良い。仲間を増やしたい。

管理職をあきらめ、市民活動に。いろいろな世界の旅行を記録したい。

ラテンアメリカ等、各国の博覧会に行き、スペイン語を学びたい。

納涼会の灯踊りで地場産業のローソクを活かしたい。電池式でなく、ローソクでやりたい。

少年少女合唱団に関わっている。音楽を通して国際交流は素晴らしい。

外国人も日本人も安心して暮らせる亀山のまちにしたい。

音楽やスポーツの祭典を外国人と一緒にしたい。

小さな輪から大きな輪に。家庭から地区に。いろいろな人と一緒にやりたい。

付き合いは大切、できる範囲でチャレンジしたい。

主婦が参加するのは勇気がいる。あられ作りとか、主婦が地域に出て来られるようにしたら。

ものづくりをはじめている。家でできるものを。水車小屋とか。鳥とか動物とか。電動風車を福祉施設に寄付をしている。木の実を集めてミニ公園を作って指先を使う仲間を増やしたい。車椅子のフォークダンスグループを亀山にも作りたい。

子どもに科学を教えたい。ものづくりの喜びを。

以前、自治会長をしてきたが利害で苦労した。趣味を通じた地域貢献がいい。

スポーツとか子どもとか。

自然に恵まれた亀山、川に入って子ども達に川を通じて環境教育をしたい。

まず川に入ることから始めよう。亀山は自然にどっぷりつかっていて、ありがたさを忘れている。

スケッチで塗り絵を。観光語り部。自然観察。

地域と縁のない生活をやってきた。退職し人生転換して地域の中での外国人との接点を模索。

地震問題ではじめて行政が乗ってきた。肩肘張らずにやりたい。

少年野球をみると子どもがかわいそうなくらい。大人が理想を求めすぎる。

試合中に大人が責める。親のはけ口を子どもが受けている感じがする。

青年団活動が楽しかった。利害関係なしにやるのが楽しい。市民活動のきっかけにしたい。

障害者への対応が究極の目標。会社も大事だがまちも大切。

ブラジル、アマゾンの自然や奥深い文化を皆さんに伝え表現したい。

亀山をよくしたいと思って関わり始めた。ひとりひとりではできないことがみんなでできる。

千人太鼓のすばらしさと苦労を実体験した。みんなでできる力。

寝たきり老人の比率を日本一に下げたい。健康づくり。とか。夢を持っている。

生きがいを高齢者にも与えたい。

野外の遊びの中で、子どもに、小さな怪我をしてもおおきな怪我を防ぐコツを身に付けさせたい。自分たちはそれを身体で覚えてきた。

危ない体験も身を守るには必要だ。





国際交流フェスタ

KIFAMIGO2007盛大に開催

～サファリの国からこんにちは～ 今回はビッグなイベントに

2月18日（日）亀山市青少年研修センターで外国人と共に楽しむ交流会が開かれました。毎年KIFAの主催で開かれています。5回目を迎えた今年度は、亀山市、三重県、（独）国際協力機構JICA 中部とKIFA亀山国際交流の会がジョイントした事業となりました。

三重県国際交流員のケニヤ出身ジョン・オポンドさんが来場。亀山出身でケニアのスラムで救済活動をしている市橋隆雄さんを支える会の皆さんと母国ケニアの紹介をしました。ケニアと日本の架け橋を築こうとしている仲間どうしのケニアトークは実に面白く、身近な事から出来る国際協力ってなに？そんなことを感じるひとときでした。

また、外国人による「にほんご おはなし会」では、日本語で話してみようとチャレンジする皆さんもだんだん増え、今年は20人の方が参加、日頃私たちが気づかない苦労話や言葉の通じない中で頑張っている姿を時間一杯にユーモラスに話し、とても有意義な時間でした。

昼食は皆で一皿ずつ持ち寄っての世界の料理パーティ。豪華に10カ国の料理が集まり、普段見慣れない料理を目と舌で楽しみながら国際色豊かな交流ができました。可愛い子どもさんたちが演じる民族衣装のファッションショーもあり会場には終日、笑い声の絶えない楽しい交流会となりました。すっかり恒例化したこのイベント、また来年も開催しますよ。



世界の料理



熱弁のあとで

日本人より上手な
日本語でした



美女群団



第7回市民交流会実行委員会からのお知らせ

第7回市民交流会には、たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。

さて、市民交流会事業の一環として、四日市市のコミレスネットこらぼ屋代表の海山裕之氏との交流会を行います。「地域通貨やコミュニティレストラン」について、お話を聞きながら交流しましょう。

日時：平成19年3月28日（水）19：00～21：30

場所：市役所3階第2・3委員会室

問い合わせ先：市民参画協働室（84-5008）

3月市民交流の日「きらめき亀山21」

日時：3月21日（水）19：30～

場所：市役所3階大会議室

内容：テーマ「5年後のために今から何を始めますか？」

4月市民交流の日「きらめき亀山21」

日時：4月21日（水）19：30～

場所：市民協働センター多目的ホール

内容：テーマ「地域に活かそう！団塊の世代」

いずれも

参加費：無料 *会場まで直接お越しください。

問い合わせ先：市民参画協働室



さくらの名所と歴史ロマンを訪ねるハイキング参加者募集

とき 4月8日（日）亀山城出発（少雨決行）

参加料 中学生以上200円 小学生以下100円

当日 受付させていただきます。（保険料、参加記念手形代を含む）

受付時間 亀山城（ますみ公園）8：30～9：20

亀山城...野村一里塚...太岡寺巖...関宿・東の追分...関地蔵院...観音院...「鈴鹿の関」跡 經由 観音山公園（桜まつり開催中）で解散 *約8 km...2時間30分のコースです。

主催：亀山市歴史の道ウォーク実行委員会

亀山市桜まつり実行委員会

後援：亀山市・亀山市教育委員会

問い合わせ先：亀山市観光協会

0595-97-8877

fax0595-96-0700

亀山おもちゃの病院ができました。

おもちゃの病院ってご存知でしたか？

全国にあります、今度亀山にも誕生しました。

子どものおもちゃを市民ボランティアが実費で直します。使えなくなったおもちゃが生き返ります。親子でモノの大切さを学びあいましょう。

会場は「あいあい」や関の「いきいきキッズ」や市民協働センターなど。原則は毎月第3土曜日に開催しますが、その都度、市広報等で、お知らせします。

4月14日（土）あいあい

5月 5日（土）子どもフェスタ会場

6月16日（土）いきいきキッズ

7月21日（土）市民協働センター

時間はいずれも10：00～15：00



壊れたおもちゃは直接会場にお持ちください。

症状によりいったん預かり数日後にわたします。

ただし、下記のおもちゃはお引き受けできません。

エアガン・ラジコンカー等・高度な防水処理おもちゃ
部品交換の場合は部品代はいただきます。

消耗材料費として100～300円いただきます。

問合せ：0595-82-5667 植田まで

みつまた祭りに来ませんか？

とき：3月25日（日）午前10時～午後3時（少雨決行）

ところ：坂本農村公園とみつまた群落地（安坂山町）

駐車場：坂本棚田駐車場

内容：

棚田ツアー（レッツ森林浴！みつまたを見に行こう！）

出発時間：10：30～ 11：30～

出発場所：坂本棚田駐車場及び坂本農村公園

所要時間：片道 約40分

葛山博次氏講演会「薬草について」

とき：13:30～15:00

ところ：坂本生活改善センター会議室

紙すき・一筆画体験

*一筆画体験は午前中のみ開催です。

みつまた句会（正午～13：30）

坂本周辺の水辺の生き物紹介

*野登清友会・亀山の自然環境を愛する会

企業出展...シャープ（株）亀山工場

ふるまいコーナー...豚汁・山菜てんぷら

主催：みつまたを愛する会

問い合わせ先：川戸（0595-85-0445）

市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています。詳しくは市民参画協働室まで

編集作成：「きらめき亀山21」企画会議（問い合わせ先：亀山市市民部市民参画協働室 0595-84-5008）

〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地 FAX0595-82-1434 E-mail shimin@city.kameyama.mie.jp

この月刊新聞はこちらにもあります。【毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市役所市民活動コーナー・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあいセンター・林業総合センター・鈴鹿馬子唄会館・老人福祉センター・健康づくり関センター・関B&G海洋センター・中央公民館・オアシス館・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・市民のショップねこの館・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター（津市）】E-MAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/>

kirameki/ 市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/> 情報いっぱい「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。